

Quarterly TAKACHIHO

【卒業特集号】

Special Feature on Congratulations

祝 卒業



送辞／答辞
功労賞受賞者一覧
卒業生メッセージ

メッセージ
理事長
藤井 耐
学長
寺内 一
高千穂学園同窓会会長
井上 修
高千穂大学父母の会会長
中島 正一



高千穂大学広報誌

Quarterly TAKACHIHO

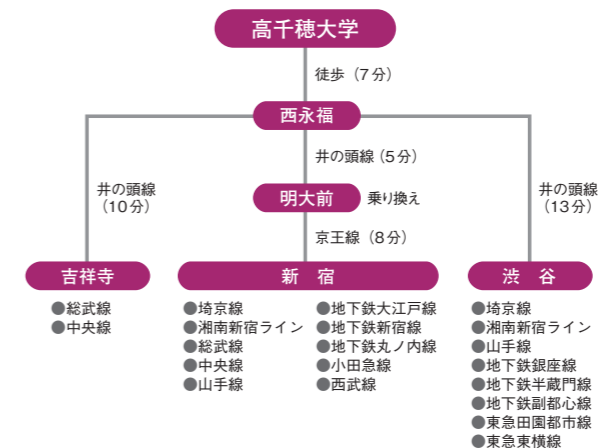
発行責任者：渡邊 均 発行：高千穂大学

〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1

TEL：03-3313-0276

MAIL：koho@takachiho.ac.jp

ACCESS



■山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅(井の頭線)まで13分(新宿駅からの場合は、明大前駅乗り換え)
 ■中央線・吉祥寺駅から西永福駅(井の頭線)まで10分
 ■西永福駅から本学まで徒歩7分



理事長メッセージ



理事長
藤井 耐

祝卒業
「無知の知」「無恥の恥」を自覚し、
謙虚な人間として成長して下さい。――

2 019年度卒業生の皆様、御卒業おめでとうございます。

心より御祝い申し上げます。併せて御父母の皆様方に対し、御子息・御息女の御卒業の御祝いと同時に、4年間に亘ります本学への御協力・御支援心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆様は、今後、約40年間に及ぶ職業生活、又、その後約20年間に及ぶ高齢者人生と併せ約60年間の人生を歩むこととなります。

22歳の皆様にとっては「長い人生」と思われる方も多くいることでしょう。確かに「長い人生」かもしれません。しかし、今日の努力が明日の人生を充実させるための要因であり、明日の努力が明後日の人生を充実させるための要因であり、この蓄積こそが10年後、20年後、そして60年後の人生を充実させるための要因となることを決して忘れないで頂きたいと思えます。48年前本学

を卒業し、その後45年間母校に奉職させて頂き現在70歳となった一人の卒業生としての実感でございます。

皆様は、今から75年前、我が国が悲惨な戦争を経験し、国土が廃虚と化し、苦痛のなから経済的再建を遂げた昭和30年代にみる「高度経済成長時代」を知りません。又、昭和60年代から平成の時代を迎えた数年間に及ぶ土地バブル、株式バブル等「狂気の時代」も経験しておりません。

1997年～98年に誕生し、少なくとも国内経済としては「宴の後」の「反省の時代」「疲弊の時代」いわゆる「失われた10年・20年」と言われる時代に誕生し、今日まで歩んでこられました。今後も特別な現象が発生しない限り、皆様の歩まれる日本は、「市場経済の成熟化」「人口減少・少子高齢化」「経営のグローバル化」、そして、成熟社会において顕在化するであろうと推察される「様々な構造的・二極化現象を残されています。今から百年程前のお言葉ですが、歴史と伝統を持つ高千穂大学の卒業生に対して同じこの学び舎で過ごしてきた皆様にご披露いたします(『高千穂学園八十周年記念誌』108頁から抜粋)。

象」がより鮮明となることでしょうか。

私たち人間は、病理現象として捉えられる諸状況を改革し、解決していく能力も有しております。同時に、現状を受け入れつつ、真摯に自らの資質・能力を向上させ、眼前にある病理現象を克服する精神性も具備しております。そしてなによりもお願いしたいことは、常に、自らの「知の足らずを知り」「努力を継続されるということ、又、「無恥の恥を知り」「謙虚さを失うことなく、他者と共生されるということ」です。

本学の「建学の精神・教育理念は、この種の資質・能力を育んでいくことを可能とする学生・卒業生・人間として成長されるよう願うものがございます。卒業生の皆様には、本学の「建学の精神・教育理念」の体現者として、自らの人生を力強く、かつ、しなやかに歩んで頂きますようお願い申し上げます。尚、本年度は、新型コロナウイルス

イルスによる感染を避けるため卒業式の式典は中止となりました。皆様方の凛々しいお姿を拝見することができず心残りです。それでは、お元気で。
2020年3月 吉日

皆様ご卒業おめでとうございます。併せて御父母の皆様方に対し、御子息・御息女の御卒業の御祝いと同時に、4年間に亘ります本学への御協力・御支援心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆様は、今後、約40年間に及ぶ職業生活、又、その後約20年間に及ぶ高齢者人生と併せ約60年間の人生を歩むこととなります。22歳の皆様にとっては「長い人生」と思われる方も多くいることでしょう。確かに「長い人生」かもしれません。しかし、今日の努力が明日の人生を充実させるための要因であり、明日の努力が明後日の人生を充実させるための要因であり、この蓄積こそが10年後、20年後、そして60年後の人生を充実させるための要因となることを決して忘れないで頂きたいと思えます。48年前本学

を卒業し、その後45年間母校に奉職させて頂き現在70歳となった一人の卒業生としての実感でございます。皆様は、今から75年前、我が国が悲惨な戦争を経験し、国土が廃虚と化し、苦痛のなから経済的再建を遂げた昭和30年代にみる「高度経済成長時代」を知りません。又、昭和60年代から平成の時代を迎えた数年間に及ぶ土地バブル、株式バブル等「狂気の時代」も経験しておりません。1997年～98年に誕生し、少なくとも国内経済としては「宴の後」の「反省の時代」「疲弊の時代」いわゆる「失われた10年・20年」と言われる時代に誕生し、今日まで歩んでこられました。今後も特別な現象が発生しない限り、皆様の歩まれる日本は、「市場経済の成熟化」「人口減少・少子高齢化」「経営のグローバル化」、そして、成熟社会において顕在化するであろうと推察される「様々な構造的・二極化現象を残されています。今から百年程前のお言葉ですが、歴史と伝統を持つ高千穂大学の卒業生に対して同じこの学び舎で過ごしてきた皆様にご披露いたします(『高千穂学園八十周年記念誌』108頁から抜粋)。

用されて成功して下さいということ。第三は順境にあっても「温良恭儉讓の徳を守り」ということから、社会的に成功しても驕ることなく、本学で培った諸々のことを忘れず、人格をますます磨いていくって下さいと述べられているのです。

それから約百年を経た2020(令和2)年3月20日に、皆様はこの高千穂大学から巣立られます。時代は大きく変わった部分ももちろんありますので、そこに対応していく必要があることはいくまでもありません。現代のように変化の激しい時代には、予想もしない事態に遭遇した時にそれを乗り越える六つの力が必要になります。それは、問題を解決する力、論理的に考える力、複数の視点から考える力、コミュニケーションする力、他者を受け入れる力、倫理観と社会的責任力です。実は、この六つの力は皆様が入学された時に所属した「ゼミ」という授業の到達目標であり、卒業時の目標

ともなっています。さらには、これらの力は今後の皆様の人生においても醸成していくべきものでもあります。川田先生のはなむけのことばとともに、高千穂で培ってきた六つの力を加えることにより、事の本質を見抜き、自らの判断で自分の人生を切り拓きながら、人格養成に励んでください。最後に、皆様はこれから高千穂大学の同窓会の一員となります。皆様、同窓生としてこの高千穂大学で学ぶ後輩を見守ってくださることを期待して、私からのお祝いの言葉といたします。

寺内 一 祝卒業――
百年前のはなむけとともに

学長メッセージ



学長

寺内 一

祝卒業――
百年前のはなむけとともに





2 0 2 0

同窓会会長メッセージ



高千穂学園同窓会会長

井上 修

チャレンジこそ成長の糧

皆 さんご卒業おめでとうございます。
新社会人としてのスタートに当たり、高千穂大学での学生生活を振り返り、来し方、行く末に思いをはせておられることと思います。

まもなく120年の歴史を刻む高千穂学園の歴史と伝統に支えられた環境の中で大学生活は、多くの人達との出会いを含め、貴重な人間形成の体験として、これからの人生にとって重要な財産として生かされることでしょう。

高千穂学園同窓会は毎年卒業生を正会員として迎え、全国の会員約3万6千人、30支部で会員の親睦と学園の発展に寄与すべく事業を展開しております。皆さんの多くの先輩は様々な分野で活躍し、後輩の皆さんに誇れる実績を築き、社会・企業・地域に大きな貢献をされています。

昨年6月には、一部上場企業の社長に2人の同窓生が就任されました。

また昨年の統一選挙以降、県・市町議会議員、市長として10数人の同窓生が当選され活躍されています。そして、太平洋戦争末期、沖縄県警察部長（現在の警察本部長）として20万人超の沖縄県民を疎開させ命を救い、「島守」として今も慕われている偉大な先輩、荒井退造氏（高商7回卒）の映画化が決定されています。どうぞ皆さんも自信を持って力強くスタートして下さい。そして、ぜひ先輩に希望を与える人材として活躍して下さい。

今、社会は経済が拡大すれば社会全体が豊かになる、そんな成長公式が経済のデジタル化やグローバル化で変質し、格差の拡大や環境破壊などの問題が噴出してきています。この先何が起きるか分からない時代が来て

います。情報が簡単に手に入る時代で、安易な情報に流され行動している若い人が多いと感じています。いかに自主的に主体性を持って行動するかが重要な時代です。学風の目標にある「気概ある常識人」、常に疑問を持ち、考え、行動こそ大切です。また十分な自信がないうちでもチャレンジして下さい。そして失敗から学んで下さい。それは早い程よく、有能な人材として成長すると確信しています。

高千穂の同窓生として様々な会合で皆さんにお会いできることを楽しみにしています。大学の所属は数年間ですが、同窓会のお付き合いは一生です。皆さんの飛翔を心からお祝い申し上げます。

高

千穂大学をご卒業される皆様、おめでとうございます。

多くの方々にとっての卒業は、学生生活に終止符を打ち、社会人としての第一歩を踏み出す大きな節目となります。高千穂大学に入学して卒業までには様々な人生経験を積み上げ社会人への心構えを身につける時間を過ごされたことと思います。保護者の皆様方においては、卒業までの尽力は計り知れないものの反面、成長に対する足跡に満足されていることと思います。

さて、皆様はこれから希望に満ち溢れた社会へ飛び立つことと思いますが、社会の変化は朝令暮改のように変革をしており、国際社会、IT化、グローバル化といった言葉が飛び交い、加速の一途を辿っております。このような社会環境に順応するためにも、高千穂大学が掲げる「常

に半歩先立つ進歩性」「偏らない自由人」「気概ある常識人」「平和的国際人」の理念は皆様の今後に必ず役立つ日が来ると思います。同時に人と人との繋がりが重要になってきます。社会人の第一歩は、職場において献身的に相談できる先輩を見つけることから始まり、将来の自分を見据えることにも大きく影響を及ぼすと思われることです。まずはコミュニケーション能力を身につけることで、相手との面識、直接会話に取り組みすることができるようになると思います。何事にも状況に合わせてフレキシブルに対応し、自分の将来、自分の進む道を見据えて自分の考えで決めて頂きたいと思います。

ここで、ノーベル化学賞受賞者で旭化成名誉フェロー吉野彰さんは、「未来の自分が何をやるべきか考え、自分に投資を」、「35歳前後は仕

事で権限を持ち、失敗しても取り返せる時期。35歳の自分に何が必要かを考えると、今やるべきことが見える。」と言われていきます。未来は、現在の積み重ね、一人一人が担っていることも忘れてはいけません。「常に半歩先立つ進歩性」はまさにあてはまる理念と思います。社会の荒波に揉まれ困難と遭遇した時こそ立ち止まり、考えることでまた前進できることと思います。常に5年先の自分を想像しながら社会に貢献していただきたいと思えます。

最後に社会への第一歩を踏み出す皆様に贈る言葉として、「今日の努力は明日への成功」、「努力するものは報われる」、「成功は失敗のもと」という言葉をおくり、これからの活躍を祈念し保護者からのお祝いの言葉とします。
ご卒業、誠にありがとうございます。

父母の会会長メッセージ



高千穂大学父母の会会長

中島 正一

ご卒業 おめでとうございます

高千穂会一覧表

支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回	支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回
北海道高千穂会	井山 透	大学22	063-0002 札幌市西区山の手二条7丁目1-1410	野西 光一	大学32	山梨県高千穂会	小宮山 天	大学19	400-0128 甲斐市大久保290	廣瀬 明弘	大学30
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	030-0915 青森市小柳6-15-5	珍田 大吾	大学47	長野県高千穂会	米倉 清文	大学19	381-0082 長野市大字上駒沢926-1	北島 守	大学22
岩手県高千穂会	田村 清記	大学33	200-875 盛岡市清水町2-33	神貴 静夫	大学24	新潟県高千穂会	今成 直人	大学31	949-6680 南魚沼市六日町2886	藤井 英雄	大学36
宮城県高千穂会	小笠原 秀一	大学20	986-0825 石巻市野町1-3	松坂 宏道	大学31	石川県高千穂会	荒木 雅之	大学28	920-0341 金沢市寺中町29-5	柴田 昇	大学28
秋田県高千穂会	菊地 定夫	大学19	010-1424 秋田市御野場2-13-14	星宮 弘宣	大学21	静岡県高千穂会中部地区分会	永野 翼道	大学45	422-8078 静岡市駿河区さつき町3-10 シャルマン東森下A305	荒木 保貴	大学53
山形県高千穂会	岩崎 啓司	大学23	992-0039 米沢市門東町1-5-33	北村 潤	大学40	静岡県高千穂会西部地区分会	加藤 丈雄	大学31	430-0852 浜松市中区領家3-6-30	河合 久志	大学49
福島県高千穂会中通地区分会	松崎 陽一	大学51	966-0049 喜多市市長面3048	小野 泰史	大学56	東海高千穂会	山本 三穂彦	大学31	461-0045 名古屋市中区砂田橋5-7-22 BELISTA茶屋ヶ丘505号	仲 立貴	大学47
福島県高千穂会いわき地区分会	駒木 根弘	大学29	963-0206 郡山市中野二丁目34番地	谷野 信夫	大学25	関西高千穂会	林 万佐夫	大学22	616-8426 京都市右京区嵯峨二尊院門前生院町15-1	小谷 隆春	大学22
茨城県高千穂会	滝井 恒靖	大学18	970-8044 いわき市中央台飯野2-17-2	林 義功	大学26	広島県高千穂会	未定				
栃木県高千穂会	中澤 徳光	大学37	329-0511 下野市石橋588	吉田 順一	大学39	山口県高千穂会	未定				
群馬県高千穂会	岩井 孝夫	大学22	375-0041 藤岡市緑笠306-5	境野 稔	大学36	香川県高千穂会	松本 博光	大学24	760-0013 高松市扇町1-28-25	小河 正昭	大学32
埼玉県高千穂会	清水 実力男	大学21	331-0823 さいたま市北区日進町1-50-13	大内 貴貴雄	大学36	愛媛県高千穂会	河野 隆幸	大学22	791-8061 松山市三津3-4-36	久保 悦男	大学23
千葉県高千穂会	中村 豊	大学64	288-0031 鎌子市前宿町639	荒井 正光	大学26	高知県高千穂会	高村 俊寛	大学49	781-5103 高知市大津乙132-5 フレグランスA202	塩見 浩一	大学22
東京都高千穂会	勝山 正之	大学27	198-0042 青梅市東青梅4-11-26エスカイア河辺203号			九州北部高千穂会	岡田 浩昌	大学34	800-0117 北九州市門司区恒見1284	三好 政一	大学55
神奈川県高千穂会	吉田 孝一	大学18	247-0007 横浜市長区小菅ヶ谷3-17-1	千葉 吉明	大学22	宮崎県高千穂会	田村 努	大学22	880-0930 高崎市花山手東2-33-2	南 貴彦	大学35

高千穂大学 父母の会・事務局

〒168-8508 東京都杉並区大宮2丁目19番1号

お問い合わせはこちら TEL/FAX 03-3313-0432
E-mail fubokai@takachiho.ac.jp





送辞

《在学生代表》

角田 美羽

経営学部 企業経営コース 3年
千葉県立成田国際高校出身
竹内慶司ゼミ



冬

の厳しい寒さも和らぎ、段々と春らしい陽気を感じる季節となりました。卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

今、皆様は、この高千穂大学での日々をどのように思い返されておられるでしょうか。高校時代よりも、自分自身で選択できる行動の幅が広がり、授業、ゼミナル、部活、サークル活動など十人十色の学生生活を送られていたことと思います。そうして異なる皆様が高千穂大学の仲間として出会い、苦労や喜びなど様々な経験を共にし、過ごされた時間は、思い出して深く心に刻まれ、これからの人生において心の支えとなることでしょう。在校生一同、先輩方のおかげがえのない4年間をわずかでも共有できたこと、大変嬉しく思います。

さて、今年の夏には、東京オリンピックの開催が予定されています。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大といった思いがけないニュースに、日本中が期待と不安を感じていることと思います。卒業を迎えられた皆様も、社会人という新たなステージへ向けて、晴れがましい期待と、新しい旅立ちに対する不安もあることでしょう。しかし、皆様が高千穂大学を通して得た力は、必ずや不安を期待

に、期待を現実にするものと確信しております。そう思えるほどに、常に私たちの手本となり、高千穂大学生として正しく導いてくださった先輩方の背中には、いつも大きく頼もしく感じておりました。これから、様々な困難が皆様待ち受けているかと思いますが、自分の力をどうか信じて、それらの壁を乗り越えてください。苦労した分だけの成功が、待つように思います。

私たち後輩も、先輩方が築かれた高千穂大学の素晴らしい伝統を継承し、さらなる発展のために、「偏らない自由人、気概ある常識人、平和的国際人」として尽力していきます。そろそろお別れの時です。先輩方が卒業なされた後の校舎を想像すると、寂しい気持ちになります。しかし、私達は皆様が新たな環境で輝かれることを、この高千穂大学で陰ながら応援しております。先輩方が辛く苦しく、歩みを止めなくなる時、私たち後輩は皆様の大きい背中を支え、送り出せる存在であり続けます。そのことを忘れないでください。

最後となりますが、新たな旅立ちを迎える皆様方のご活躍と健康を祈願し、在学生を代表して、心よりご卒業のお祝いを申し上げて、送辞とさせていただきます。

厳

しい冬の寒さも和らぎ、暖かさを増す日差しとともに、景色が春の色に染まっていく季節となりました。

4年前、桜の咲く穏やかな春の日差しに一つまれながら、私たちは高千穂大学の門をくぐりました。新たな環境への不安と期待のなか自宅を出たあの日。知り合いはいないかと、辺りを見渡したあの日。まるで、昨日のことのように鮮明に思い出せるというのに、もう4年もの月日が流れている事実には驚きを感じます。

卒業生の皆さん、皆さんにとってこの4年間はどのようなものでしたでしょうか？この4年という学生生活の中で、楽しいこと、辛いこと、様々な経験をしてきたことと思います。私の学生生活も、同じように楽しい出来事も辛い出来事もあります。全力で取り組もうとしても1人で空回りしてしまったり、意見の異なる相手と激しく対立してしまったり、思うようにはいかず悩むことがありました。しかし、問題に直面していくうちに、いつも主観を第一として物事を考えていたことに気づかされました。価値観は人それぞれであり、たとえ意見が対立したとしても、相手には相手なりの信じる正しさがあります。「相手は間違っている」、そう決めつけることを止めた途端、相手の価値観への理解が深まり、心が軽くなったような気がしました。とはいえ、いざ悩み事ができてしまえば、そのことしか考えられなくなるものです。ここで、私から皆さんへ伝えたいことがあります。それは、どんな悩み事でも過ぎたあととは忘れていくということです。その当時は重要な

悩み事でも、記憶というものは薄れていきます。頭がいつばいで思い悩んだときは、その少し先の未来を想像してみてください。こんなに悩んでいることでも、時間がたてばなんてことのないように思える。そう思えば、ずつと気が楽になることでしょう。皆さんが卒業できるということは、大学生活で起きた様々な悩みや辛さや乗り越えたということです。悩み事は忘れたとしても、それを解決するために取り組んだ努力は消えるものではありません。どうか、そのことを誇り、自分自身の自信としてください。入学する前の皆さんよりもずつと大きな成長を遂げていることでしょう。

さて、ついに旅立ちの日が来ました。私たち卒業生は、これから社会に出る者、進学する者、さまざまな形でそれぞれが決めた道へと進んでいきます。その道のなかで、今まで経験したことのない困難に直面する時がくるかもしれません。しかし、そんな時は大学生活の4年間で培った精神力・忍耐力が、進むべき方向を示し支えてくれると信じています。この学校で出会った多くの仲間との別れは辛いことですが、卒業は新たな出会いへの始まりでもあります。この始まりに際し、高千穂大学で学んできたことを糧に、より良く生きられる社会の実現に向け、精一杯精進していく所存であります。

最後になりましたが、藤井理事長、寺内学長をはじめ、今日まで私たちにあたたかい激励及びご指導をいただきました、諸先生方、様々な悩み事を親身に寄り添ってサポートしてくれた事務職員の皆様、一番近くで成長を見守り、

答辞

《卒業生代表》

鈴木 夏子

商学部 マーケティングコース
千葉県私立あすさ第一高校出身
庄司ゼミ、美術部、広報課学生スタッフ



支え続けてくれた家族と、これまでの学生生活に関わったすべての方々がいてくださったことと、無事に卒業の日を迎えることができました。卒業生を代表して、心より御礼申し上げます。

卒業を迎えられる皆さんの未来が希望に満ちたものであることと、後輩の皆様方のさらなる御健闘、御活躍を心よりお祈り申し上げます。ともに、高千穂大学のより一層の発展と躍進を願いまして、答辞とさせていただきます。



Message from Graduates

卒業生からのメッセージ

高千穂大学での4年間で得たことを糧に、この春社会人となる卒業生。ゼミに部活、学外での経験などを振り返り、それぞれのメッセージを紹介します。

Message 02



吉川 将司

商学部 会計コース
東京都立山崎高校出身
川崎ゼミ、簿記会計研究会

入学後に決意した 税理士試験の科目に合格

私は大学入学時に目標がありませんでしたが、そんな中1年次に日商簿記2級に合格し、目標がなかった自分を変えたくて税理士試験を受けました。結果が出ずに大変苦勞しましたが、努力が足りなかったこと、理解の重要性、間違えた箇所の原因を明らかにして取り組んだ結果、税理士の財務諸表論に見事合格できました。

税理士の科目に合格！

Message 04



小林 志帆

経営学部 企業経営コース
東京都立世田谷総合高校出身
渡辺ゼミ

4年間支えてくれた母と 皆さんに感謝します

私が勉強を頑張ろうと決意した理由は、傍らに母やかけながら支えて下さっている方々の存在です。日頃から応援してくれ、思い遣ってくれることに、言葉だけでなく実績を残して感謝を伝えたいと思うばかりでした。特別なことはしていません。人が誰かを思う時、それはとても大きな強い力になるのだと学んだ4年間でした。

学業成績優秀賞 & 小池厚之助賞を3度受賞！

Message 01



倉沢 真衣

商学部
東京都立駒沢学園女子高校出身
学友会本部
高千穂祭本部

幅広い交流から 多くの学びを得た学生生活

入学当初はサークル等にはいることを考えていませんでしたが、私にとって高千穂祭実行委員での活動は大学生活の大半を占めていて、とても充実した4年間を過ごすことができました。3年次からは学友会にも所属して、同期はもちろん先輩後輩共に幅広い人たちと関わることができ、活動を通して多くのことを学べたと思います。



学友会 & 高千穂祭実行委員会で大奮闘！

Message 03



竹蓋 裕介

経営学部 企業経営コース
千葉県立東京学館浦安高校出身
舟木ゼミ
アメリカンフットボール部主将

後輩達へ、3部リーグでの 活躍を期待しています

4年間の目標であった3部昇格を最後の最後で達成することができ、応援してくださったすべての皆様に感謝します。最高の仲間と出会い、素晴らしいコーチ陣のいるEAGLESでアメフトをすることができ誇りに思います。来季からは後輩たちが3部での戦いになります。OBとして彼らの戦いを応援するのが今からとても楽しみです。



アメリカンフットボール部を3部に導く！

人をまとめる力を養えた4年間

私は2年次に先輩に誘われたことがきっかけで、ゼミナール連合本部と学友会に所属し、3年次にゼミ連委員長、4年次に学友会会長という貴重な経験をさせて頂きました。大学に入るまで、人をまとめるという経験が殆どありませんでしたが、先輩・同期・後輩の支えもあり、ゼミナール発表会の運営や学友会会長としての任期を無事果たすことができました。これらの活動で獲得した経験やリーダーシップを、次のステージでも活かしていきたいです。



室井 龍一

経営学部 企業経営コース
福島県立田島高校出身
学友会長
ゼミナール連合委員長兼会計局長(3年次)
桃崎ゼミ

功労賞 受賞者一覧

功労賞とは、在学中、学友会本部などの振興に顕著な功績を残した学生を表彰するものです。在学中のさまざまな活動や功績に栄誉を称え、そして卒業後、企業や社会での更なる活躍を大いに期待しています。輝け、卒業生たち！！



瀬戸 将平

経営学部 企業経営コース
静岡県立松崎高校出身
学友会会計監査局長
高千穂祭実行委員会会計局長(3年次)
小林ゼミ



伊藤 雅拓

商学部 会計コース
東京都立府中工業高校出身
学術文化団体連合会会計監査局長(3年次)
学友会会計局長
簿記会計研究会、川崎ゼミ



石丸 政孝

商学部 会計コース
東京都立板橋有徳高校出身
体育会会計局長、学友会企画局長
学友会会計局長
バドミントン愛好会
西山ゼミ



ISIDORO JOHN JEFFERSON

商学部 マーケティングコース
東京都立橋高校出身
体育会会計局長、学友会企画局長
フットサル愛好会
桃崎ゼミ



田上 龍明

商学部 会計コース
千葉県立千葉商業高校出身
学友会会計局長
学術文化団体連合会副委員長
簿記会計研究会
西山ゼミ



花形 貴史

経営学部 企業経営コース
東京都立日本学園高校出身
学友会書記局長
体育会総務情宣局長(3年次)
スキー部



高橋 宙渡

経営学部 企業経営コース
高千穂祭実行委員会副委員長・放送局長(3年次)
学友会広報局長
学術文化団体連合会企画局長(3・4年次)
ダンス同好会、小林ゼミ



倉沢 真衣

商学部 マーケティングコース
東京都立駒沢学園女子高校出身
学友会広報局長
高千穂祭実行委員会副委員長(3年次)
庄司ゼミ



梅原 瑚々

商学部 マーケティングコース
東京都立千早高校出身
高千穂祭実行委員会コンサート局長
(3年次)、学友会会計監査局長
永井ゼミ



渡邊 祐希

経営学部 企業経営コース
東京都立千早商業高校出身
学術文化団体連合会委員長
学友会会計監査局長
映画研究会、桃崎ゼミ



柳川 亮

経営学部 企業経営コース
富山県立八尾高校出身
ゼミナール連合副委員長兼編集・企画・渉外局長(3年次)
学友会書記局長
小林ゼミ



漆間 悠生

経営学部 企業経営コース
東京都立第四商業高校出身
学術文化団体連合会総務情宣局長(3年次)
映画研究会
永戸ゼミ



小山 榛

経営学部 企業経営コース
東京都立日野高校出身
学術文化団体連合会企画局長(3年次)
ダンス同好会
藤芳ゼミ



吉野 恭平

経営学部 企業経営コース
東京都立修徳高校出身
体育会企画局長
軟式野球愛好会
小林ゼミ



宮澤 翼

商学部 金融コース
東京都立目黒学院第一高校出身
体育会副委員長
排球部
楠美ゼミ



大藤 晶

経営学部 マーケティングコース
東京都立第一商業高校出身
ゼミナール連合企画局長
体育会会計局長
卓球愛好会、桃崎ゼミ



三次 麟太郎

経営学部 企業経営コース
東京都立東大和高校出身
ゼミナール連合企画局長
桃崎ゼミ



松下 文哉

商学部 会計コース
東京都立目黒学院高校出身
ゼミナール連合会計局長
伊藤ゼミ



卒業後の各種利用や証明書発行についてのご案内です。ぜひご利用ください。

卒業生の図書館利用について 卒業生の方も図書館が利用できることをご存知ですか? 本学は卒業生の皆さんの社会活動を応援するために、図書館を開放していますので、多に利用して下さい。

●図書館の情報はホームページでもご覧いただけます。

www.takachiho.jp/lib
TEL 03-3313-0147

利用方法 図書館総合カウンターで「図書館利用カード」発行の手続きをお取り下さい。その際、身分証明書の提示と登録料1,000円が必要となります。図書の出貸も行いますが、貸出期限や利用時間が在在学生とは異なる場合がありますので確認して下さい。

証明書発行の申請について 卒業生が卒業証明書などの証明書を必要とする場合はインフォメーション窓口への直接申請(以下「窓口申請」と)、郵送による申請(以下「郵送申請」)の2種類があります。

「窓口申請」方法と証明書の受け取り

- (1) 窓口備付の「証明書交付願書」に必要事項を記入し、身分証明書を提示のうえ、交付手数料をお支払いください。
- (2) 申請後和文証明書は1〜3日、英文証明書は3〜7日(土日・祝日・事務局休業期間中を除く)で発行いたしますので、後日窓口または郵送での受け取りになります。

「郵送申請」方法と証明書の受け取り

- (1) 「証明書交付願書」をホームページよりダウンロードして記入していただくか、必要事項を記入した文書^(※1)を作成して下さい。なお、卒業後に氏名を変更された方は、在学当時の氏名を()付で併記して下さい。
- (2) ①「証明書交付願書」、②交付手数料分の郵便小為替(または郵便切手)、③返信用封筒(返信用切手を貼付)に住所・氏名を記入したものを、④身分証明書のコピー、の4点を同封して申請して下さい。
- (3) 申請書類を受理してから3〜7日(土日・祝日を除く)で発送いたします^(※2)。

※1 必要事項: 氏名・フリガナ・生年月日・住所・電話番号・入学年月・卒業年月・学籍番号・使用目的・提出先・証明書の種別と必要数(英文証明書の場合はローマ字氏名も記入)

※2 発送後の郵便事故、不着に関しては責任を負いかねます。速達郵便・簡易書留等をご利用いただくことをお勧めします。

●詳しくは、「高千穂大学HP」→「卒業生の方へ」→「卒業生の証明書申請について」を参照。

「証明書」の種別と交付手数料

「卒業(修了)証明書」	200円
「成績証明書」	500円
「英文卒業(修了)証明書」	1,000円
「英文成績証明書」	2,000円
「単位修得証明書」	500円
「在学期間証明書」	200円

申請先と事務取扱時間等

- 申請先
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1
高千穂大学CSインフォメーション証明書交付係
TEL 03-3313-0431
- 事務取扱時間
平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30
- 事務局休業日
日曜、祝日、夏季・冬季休業期間
※詳細は学年暦による

白根セミナーハウスの利用について 素晴らしい自然に囲まれたセミナーハウスを卒業後も家族や気の合う友人と利用いただけます。四季を通じて楽しむことの出来る白根セミナーハウスへ是非おいで下さい。

申込方法	予約は利用日の2ヶ月前から受付を開始します。大学においていただけない方はまず総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)へご連絡ください。
利用料金(1泊2食付)	卒業生 4,000円(野外バーベキューは500円追加)
定休日	毎週水曜日が定休日です。それに伴い、前日の火曜日からの宿泊はできません。
施設	収容人員50名 客室8室(エアコン、テレビ完備) 食堂50席 駐車場28台 セミナールーム 野外バーベキュー(5月下旬〜9月末) テニスコート バドミントンコート 卓球台
送迎バス	万座・鹿沢口駅からセミナーハウス間の送迎を行っていますので、希望される方は申し込み時にお申し出下さい。
取り消し及び変更	使用日の3日前までに総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)までご連絡下さい。それ以降の取り消しは、原則として利用料金の払い戻しはございません。

- 所在地 〒377-1712 群馬県吾妻郡草津町前口3-107 TEL 0279-88-4026
- 交通 上野より(直通又は流川乗り換え吾妻線)万座・鹿沢口駅下車、送迎バスがあります(約20分)。草津温泉までは、軽井沢駅(西武観光バス、草軽交通)及び東京駅・新宿駅(JRバス関東)よりバスが運行しています。関越自動車道、流川・伊香保ICより約1時間。上信越自動車道、碓氷軽井沢ICから鬼押ハイウェイでの利用も可能。

●ホームページでもセミナーハウスの詳しい情報をご覧いただけます。
www.takachiho.jp/seminar_house

利用者心得

- ①チェックイン13:00 チェックアウト10:00
- ②公共利用場所(食堂等)の使用は21:00までとする。
- ③利用者は、使用許可書を管理人に提出し、宿泊者名簿に必要事項を記入のうえ、部屋割を受けること。
- ④利用者は、管理人の指示に従い部屋の清掃、整理、整頓、食器の後片付け等は各自で行うこと。
- ⑤施設、備品等を使用するときは、あらかじめ管理人に届け、指示に従うこと。破損した場合は、その実費を弁償すること。
- ⑥火気には特に注意し、喫煙者はマナーを守ること。
- ⑦施設内の風紀、秩序を乱したり、他人の迷惑となる行為をした者は以降の使用を禁止する。



Message 06



森住 秀斗

経営学部 企業経営コース
東京都立深沢高校出身
小林ゼミ、OC学生スタッフ



大所帯のゼミをまとめ、高いプレゼン能力を習得!

渾身の力を込めて 取り組んだゼミ活動

小林ゼミのゼミ長を務めた間、思い出に残っていることはゼミナール発表会です。プレゼンに力を入れているゼミなので、ゼミ発表の準備期間はアルバイトもせずに、ひたすら研究やプレゼンの練習をしました。テーマを深掘りすることや夜遅くまで大学に残り、準備を行い、どのゼミにも負けないプレゼン力が身につきました。

Message 08



今田 明

人間科学部 社会・ライフデザインコース
青森県立青森西高校出身
齋藤元紀ゼミ



憧れの大企業に就職!

卒業後は社会人として さらに飛躍を目指します

就職活動では、両親や齋藤元紀教授、就職支援課の職員の方々による手厚いサポートのおかげで、苦手だった自己分析や面接を乗り切ることができました。何より、就職活動を通して、自分自身の言葉で相手に想いを伝えることの大切さを実感しました。これからも周囲の方々への感謝を忘れずに、社会人として成長し続けたいです。

Message 05



神田 玲奈

商学部 金融コース
東京都立桜町高校出身
恩蔵ゼミ



見事、論文賞を受賞!

すばらしい卒論を書けたのは皆さんの支えのおかげ

テーマは「少子高齢社会における生命保険会社の取り組み」です。ゼミの恩蔵先生から勧められ論文賞を目指しました。卒論は単独研究なので、自由な反面、孤独でしたが、先生や後輩達が協力してくれたので、実際には独りではありませんでした。多くの方が関わってくれたことで、何倍も良い卒論を完成させることができましたと思います。

Message 07



中山 智貴

人間科学部 児童教育専攻
神奈川県立鎌倉高校出身
徳田ゼミ、排球部



小学校教諭の採用試験に合格!

子供たちを支えられる 教員に必ずなります

小学校教諭という仕事を本気で目指したのは教育実習を終えてからです。実習中は責任感と多忙さに押しつぶされそうになりました。しかし、昨日できなかったことができるようになる児童に背中を押され、教員も支えてもらっていることに気がきました。この経験を糧に、これから子供たちと支え合う教員を目指します。

Message 10



吉田 真聖

商学部 マーケティングコース
埼玉県立深谷第一高校出身
永井ゼミ、フォークソング研究会



留学経験で自分自身を成長できた!

振り返れば楽しさだけが 残った英語漬けの3ヶ月

オレゴン大学での3ヶ月間の留学は、寮生活を送りながら英語で自立する環境でした。最初はルールが理解できず苦労しましたが、分からないことは近くにいる人に質問をすることで、問題を解決していきました。現地の友人やクラスメイトが、帰国前にパーティーを開いてくれて、とても楽しい留学経験ができました。

Message 09



古田 高輝

経営学部 起業・事業承継コース
神奈川県立弥栄高校出身
加藤ゼミ 硬式野球部



コースの卒業論文報告会で最優秀賞受賞!

社会人生活に大学での 学びを活かしていきます

私は大学の講義だけでなく、実習でも多くのことを学びました。獲得してきた知識や経験を元に、卒業論文に活かし経営学部の起業・事業承継コースの卒業論文報告会で、最優秀賞を受賞できました。これからの社会人生活においても、さまざまなところから知識を吸収していきたい、自分をより高めていきたいと思っています。

●編集長 渡邊 均
●委員 坂田 利康
西原 正人

●編集・印刷 orange corporation

Quarterly【クォーターリー 高千穂】
TAKACHIHO
2020/3 Graduation Vol.76
【卒業特集号】

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

卒業後に大学の最新情報、先生や後輩の活動、そしてクラブ・サークルの様子を知りたい! という方は、大学の公式アカウントをフォローしよう!



表紙の人



(写真左)
増田 倫一郎
経営学部 企業経営コース
東京都立豊多摩高校出身
竹内慶司ゼミ
バドミントン愛好会

(写真右)
関 笙華
人間科学部 児童教育専攻
東京都立狭谷高校出身
松丸修三ゼミ
硬式庭球部